

よりよい学校生活のために ～役割や進め方

・役わりや進め方を決め、グループで話し合いを行う活動のなかで、ロイロノート・スクールを活用しました。

- ・【司会】: 問いかけ、進行、まとめ
- ・【記録係】: 表などシンキングツール



・各グループで机を移動します。机のサイズが大きくなったため、落下の不安なく安心してタブレット、教科書、ノートを配置できるようになりました。

・記録係は、ノートにまとめたり、ロイロノート内のカード、またはシンキングツールを用いて整理をしていきます。



・シンキングツールは、整理の方法や話し合いの内容に合わせて、記録係が自由にツールを選択します。

・この場面では、クラゲチャート、Yチャート、くまでチャートの活用が多く見られました。



・ノートに記録した児童は、手書きのノートをカメラで撮影し、ロイロノートの提出箱に提出します。

思考スキル	シンキングツール	内容
① 順序付ける	↑ ↓ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	複数の対象について、ある視点や条件に沿って対象を並び替える。
② 比較する	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	複数の対象について、ある視点から共通点や相違点を明らかにする。
③ 分類する	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	複数の対象について、ある視点から共通点のあるものをまとめる。
④ 関連付ける ¹⁾ (広げる)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	複数の対象がどのような関係にあるかを見つける。ある対象に関連するものを見つけ増やしていく。
⑤ 多面的に見る 多角的に見る	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	対象の持つ複数の性質に着目したり、対象を異なる複数の角度からとらえたりする。
⑥ 理由付ける (原因や根拠を見つける)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	対象の理由や原因、根拠を見つけたり予想したりする。
⑦ 見通す (結果を予想する)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	見通しを立てる。 物事の結果を予想する。
⑧ 具体化する (個別化する、分解する)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	対象に関する上位概念・規則に当てはまる具体例をあげたり、対象を構成する下位概念や要素に分けたりする。
⑨ 抽象化する (一般化する、統合する)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	対象に関する上位概念や法則をあげたり、複数の対象を一つにまとめたりする。
⑩ 構造化する	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	考えを構造的(新構造・再構造など)に整理する。
⑪ 要約する	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	必要なものに絞って、情報を簡潔(シンプル)にする。
⑫ 変化をとらえる	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫	視点を変えて変化を捉える。

※ロイロノート・スクール
「シンキングツールを学ぶ」より

【備考】

【キーワード】 ロイロノート・スクール、シンキングツール